

さまざまな能力（適性能）を多角的に測定、
自分の能力的特徴を理解した進路探索が可能に

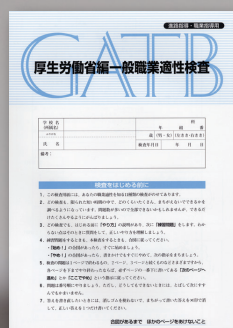
厚生労働省編一般職業適性検査

General Aptitude Test Battery 進路指導・職業指導用

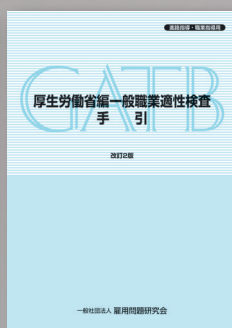


コンピュータ判定結果
PDFファイル
提供開始

● 検査用紙



● 手引



● Q & A

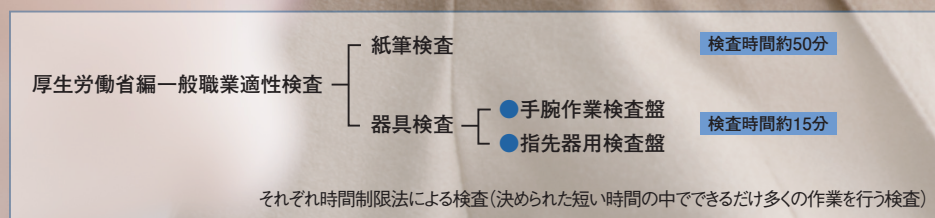


自分の能力的特徴を通して
「自分自身」を考えることを
サポートします。

対象年齢●13～45歳未満

利用場面●中学、高等学校、専門学校、短期大学、大学等の生徒・学生に対する進路指導、
職業相談、就職支援機関等での求職者、来談者に対する職業相談・職業指導

実施時間●約50分(紙筆検査のみの場合)



厚生労働省編一般職業適性検査[進路指導・職業指導用]（通称GATB：General Aptitude Test Battery）は、米労働省が作成したGATBを原案として、昭和27年に我が国労働省が日本の実情に合うように翻案し、公表。以来60年以上にわたり研究・改訂が重ねられ、進路指導・職業指導の分野で広く信頼され、利用されている検査です。

多様な職業分野で仕事をする上で必要とされる代表的な9種の能力(適性能)を測定することにより、能力面からみた個人の特徴の理解や適職領域の探索等、望ましい職業選択を行うための情報を提供することを目的としています。

GATBが測定している9種の適性能は、長期にわたって安定しているとみなされている個人の潜在的な能力であり、「その職業に就くための訓練や教育を受け、必要な経験を積んでいったとき、先々その職業でうまくやっていくことができるかどうかという潜在的な能力」ということができます。

検査結果は、検査実施後、手順に沿って採点、換算、整理の作業をすれば、その場ですぐみることができます。また、見やすい結果をご提供する「コンピュータ判定」をオプションにてご用意しておりますのでぜひご利用ください。

自分の潜在能力を把握し、個性を理解する

就職希望者、進学希望者 双方に対応

職業指導に

●就職希望者

就職の時期が近づいても、どの業種、職種を希望するのか、どの企業に行きたいのかを決められない、志望動機が書けない……。自己理解が不十分だと、そんなことになりかねません。職業の選択には自分の特徴を理解することが必要です。自分を知るためにはGATBが役立ちます。個人の能力について、学校の試験では知ることのできない9つの違った側面から多角的に測定するので、自分の能力面での特徴、今まで気づかなかった特徴を知り、自己理解を深めることができます。また、求職者が求人・求職の現実を踏まえて自分の希望の再検討を援助することにも役立ちます。

進路指導に

●進学希望者

自分の能力の特徴と多くの職業とを関連づけることにより、希望職業を明確にしたり、新たに可能性のある職業を見出したりすることができます。漠然と考えていた進路を的確で具体的な職業名として検討できるようになることが期待できます。それは進学先の大学等や学部を選ぶ際の手がかりとなります。

希望職業が不明確、進路選択への準備ができていない、職業観が偏っている、将来に漠然とした不安がある、自信がない、特定の仕事にこだわっている……。こうした生徒に対して活用することで、進路選択を効果的に援助します。

1コマ or
2コマで
実施できます

用紙の配付、必要事項の記入

筆記用具を用意し、検査用紙を1人1部ずつ配付、それぞれ学年、組、氏名等を記入します。

検査の説明

検査用紙の表紙に記載された「検査をはじめる前に」を読み上げます。

検査の実施

検査1から検査11までを順番に実施。所定時間は正確に計測します。所要時間は約45分です。

1コマ
(約50分)

コンピュータ判定の依頼

回収後、実施済み検査用紙を判定依頼書とともに送付してください。

(判定期間は約3～4週間です)

判定結果の受取り・配付とワークシートの作成

生徒に結果票を返却し、ワークを行います。

検査結果で高く示された適性を生かせる職業にはどんなものがあるか、その可能性を知り、成功しやすい職業を発見することができます。学生が自身でワークを行うことで、能力面での自己イメージの形成・理解を促します。

1コマ
(約50分)

GATBは将来の自分を考える手がかり

本学ではキャリア関連の授業や就職講座の中で、自己理解と職業理解を深めるためにGATBを実施しています。GATBは、普段の生活や授業の中ではわからないような仕事を遂行するうえで必要な力について、認知機能、知覚機能、運動機能という3つの能力的側面からみつめることができます。特に、自分の得意なところと不得意なところを再認識でき、さらに、自分がどのような職業や職種に可能性が大きいかということがわかります。

就職活動を行う時に、「自分がどのような仕事を志望してよいかわからない」「自分が志望する職業にどのような力が必要なのかわからない」など様々な悩みを聞きます。このような時に、「これまでの学校生活の中で自分の得意なこと何なのか考えなさい」と言ってもなかなか

が難しい。GATBを受けることにより、このような悩みを解決するための具体的なヒントを得ることができます。また、自分が希望する職業に必要な力が不足している場合には、教員やカウンセラーに相談しながら、今後の大学生活の中でどのようにその力を伸ばしていけば良いのかについて深く考えていくこともできます。

さらに、このGATBと職業レディネス・テスト(VRT)等の職業興味検査などの両方の結果から、多角的に自分の職業への可能性を考え、今まで気付かなかった職業へ目が向き、より広い視点に立って職業や職種を探すことができるようになります。

GATBは、学生たちに様々な情報をもたらすので、将来の自分を現実的に考える手がかりが提供されることになり、とても有意義な自己発見ツールだと思います。



帝京大学
宇都宮キャンパス 教授
(教育学博士)
横山明子氏

測定される適性能

●何が測定されるのか

さまざまな能力を測定

認知機能	言葉、数字などで表現された物事を理解する働き
知覚機能	平面図や立体図など図や造形物を理解する働き
運動機能	指や手腕を動かして、物をすばやく正確に取り扱う働き

機能	適性能	適性能の内容
認知機能	G 知的能力 General Intelligence	一般的学習能力。説明・教示や諸原理・諸概念を理解したり、推理し、判断したりする能力。
	V 言語能力 Verbal Aptitude	言語の意味およびそれに関連した概念を理解し、それを有効に使いこなす能力。言語相互の関係および文章や句の意味を理解する能力。
	N 数理能力 Numerical Aptitude	計算を正確に速く行うとともに、応用問題を解き、推論する能力。
	Q 書記的知覚 Clerical Perception	文字や数字を直観的に比較弁別し、違いを見つけ、あるいは校正する能力。文字や数字に限らず、対象をすばやく知覚する能力。
知覚機能	S 空間判断力 Spatial Aptitude	立体形を理解したり、平面図から立体形を想像したり、考えたりする能力。物体間の位置関係とその変化を正しく理解する能力。設計図を読んだり、幾何学の問題を解いたりする能力。
	P 形態知覚 Form Perception	物体あるいは図解されたものを細部まで正しく知覚する能力。図形を見比べて、その形や陰影、線の太さや長さなど細かい差異を弁別する能力。
運動機能	K 運動共応 Motor Coordination	眼と手または指を共応させて、迅速かつ正確に作業を遂行する能力。眼で見ながら、手で迅速な運動を正しくコントロールする能力。
	F 指先の器用さ Finger Dexterity	速く、しかも正確に指を動かし、小さいものを巧みに取り扱う能力。
	M 手腕の器用さ Manual Dexterity	手腕を思うままに巧みに動かす能力。物を取り上げたり、定められた位置関係で正確にすばやく持ち替えたりするなどの、手腕や手首を巧みに動かす能力。

器用検査

検査の項目と構成

●どのような検査で適性が測定されるのか

紙筆11種、器具4種で測定

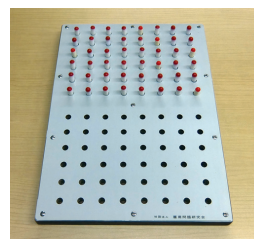
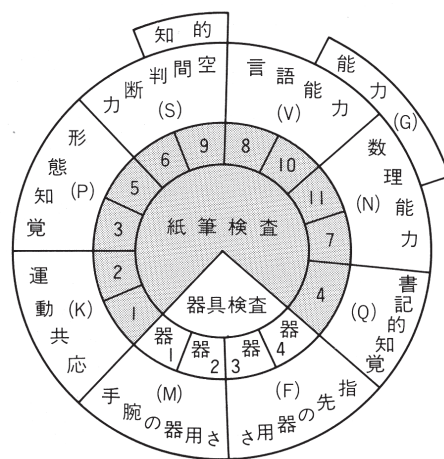
●紙筆検査

検査	検査の内容
検査1	円打点検査(○の中に点を打つ検査)
検査2	記号記入検査(記号++を記入する検査)
検査3	形態照合検査(形と大きさの同じ図形をさがし出す検査)
検査4	名詞比較検査(文字・数字の違いを見つける検査)
検査5	図柄照合検査(同じ図柄を見つけ出す検査)
検査6	平面図判断検査(置き方を変えた図形を見つけ出す検査)
検査7	計算検査(加減乗除の計算を行う検査)
検査8	語意検査(同意語かまたは反意語を見つけ出す検査)
検査9	立体図判断検査(展開図で表された立体形をさがし出す検査)
検査10	文章完成検査(文章を完成する検査)
検査11	算数応用検査(応用問題を解く検査)

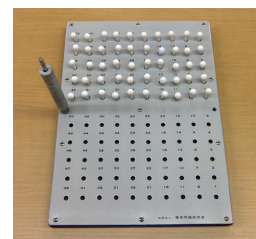
●器具検査

検査	検査の内容
器具検査1	さし込み検査(棒(ペグ)をさし込む検査)
器具検査2	さし替え検査(棒(ペグ)を上下逆にさし替える検査)
器具検査3	組み合わせ検査(丸びょうと座金を組み合わせる検査)
器具検査4	分解検査(丸びょうと座金を分解する検査)

* 器具検査の販売は、竹井機器工業株式会社(<http://www.takei-si.co.jp/> 電話: 0250-38-4131)で行っています。



器具検査1、2用 手腕作業検査盤



器具検査3、4用 指先器用検査盤

職業(探索)領域と適性職業群

●適性能の特徴と職業の世界との関係

どのような仕事に、どのような適性能が求められるか

●職業(探索)領域	●適性職業群	●所要適性能
農林漁業の職業	(1) 動植物の採取、飼育、栽培の仕事	M
運搬、加工、組立などの簡易技能の職業	(2) 動物の調教・管理、水産養殖および園芸の仕事*	G V
	(3) 身体作業主体の仕事	K M
	(4) 手腕作業主体の仕事	P M
	(5) 機械操作の仕事	K F M
	(6) 加工、組立の仕事	P K M
加工、組立、造形などの熟練技能の職業	(7) 建設、設備工事の仕事	S P M
	(8) 切削加工、造形の仕事	S P M
	(9) 手工技能の仕事	S P F
	(10) 製図および関連の仕事*	N S P
機械、装置の保守管理の職業	(11) 機械、装置の運転監視の仕事	G Q M
	(12) 電気設備、機械設備の保守管理の仕事	G Q M
運転、操縦の職業	(13) 据付機関、建設機械の運転の仕事	S P M
	(14) 車両等の運転の仕事	G Q M
	(15) 航空機、船舶の操縦の仕事*	G N S
工学、技術の職業	(16) 測定、分析の仕事*	N S P
	(17) 工学、技術の開発応用の仕事*	G N S
学術研究、医療および法務等の職業	(18) 自然科学系の研究の仕事*	G N S
	(19) 診断、治療の仕事*	G N S
	(20) 人文科学系の研究の仕事*	G V N
	(21) 法務、財務等の仕事*	G V N
教育関係の職業	(22) 教習、訓練、指導の仕事*	G V Q
	(23) 教育、指導の仕事*	G V Q
コミュニケーションの職業	(24) デザイン、写真の仕事*	S P
	(25) 通信の仕事*	G Q K
	(26) 著述、編集、報道の仕事*	G V Q
社会福祉の職業	(27) 介護サービスの仕事	G M
	(28) 養護、看護、保健医療の仕事	G Q M
	(29) 相談助言の仕事*	G V N
販売、サービスの職業	(30) 販売の仕事*	G N Q
	(31) 理容、美容の仕事	S P M
	(32) 個人サービスの仕事*	G Q
	(33) 専門技術的な販売の仕事*	G N S
警備、保安の職業	(34) 警備、巡視の仕事*	G Q
	(35) 警察、保安の仕事	G Q M
事務関係の職業	(36) 簡易事務の仕事*	Q K
	(37) 事務機器操作の仕事*	G Q K
	(38) 一般事務の仕事*	G V Q
	(39) 経理、会計の仕事*	G N Q
	(40) 専門企画の仕事*	G V N

(注) *は、紙筆検査のみによって評価できる適性職業群

適性職業群との照合

●自分に向いている職業は――

15種類の検査(うち11種類が紙筆検査＝筆記検査、4種類が器具検査)から測定された9つの適性能のプロフィールを、13領域40適性職業群に編成され設定された基準と照合することによって、幅広く適職を吟味することができます。これらは、個性と職業の世界を結び付けるうえで非常に有効な考え方とされています。

照合結果は、
H：基準を満たしている
m：基準をほぼ満たしている
L：基準を満たしていない
の3分方式で示されます。

照合結果「H、m、L」は、コンピュータ判定の「プラスコース」では指導者用資料のクラス一覧表に、「ベーシックコース」では指導者用資料のクラス一覧表および生徒用資料の結果票(2/2)に表示されます。

個人結果票(プラスコース) 検査結果●武くんの場合

武くん(高校1年生・男子)は、中学時代から現在までテニスの部活動が続けている。中3の時、練習中に骨折して通院したが、医師や看護師の専門的かつ親切的な対応に接し、医療に関心をもった。得意な科目は数学。好きな科目は体育、生物。6月の進路希望調査では理系を選択している。

◀個人結果票プラス(指導者用) 1/2

生徒用の個人結果票プラスでは、「あなたの能力特徴」のグラフの目盛りと各能力の得点が表示されません。他者との比較や所要基準との照合をするものではなく、自分の中の得意な面を知り、職業探索につなげていきやすいシンプルな結果票として生徒にフィードバックできる資料です。

GATBの結果では、Q(書記的知覚)、N(数理能力)、M(手腕の器用さ)の順に得点が高く、いずれも100点以上で高校生の平均点を上回っている。他にもG(知的能力)、K(運動共応)は平均点以上。

1位のQ(書記的知覚)は、印刷物の校正、帳票の記載やチェック、表の作成作業などを行う際に必要な能力であり、日常生活での注意力もこの能力に該当する。関連する職業分野には事務、機械・装置の運転監視、看護・保健医療、警備、保安などがある。2位のN(数理能力)は、各種計算、集計作業、数量管理・分析、金銭管理などを行う際に必要となる能力である。関連する職業分野には経理・会計、工学・技術の開発応用、測定・分析などがある。3位のM(手腕の器用さ)は、ハンドルやレバーを操作する作業、道具を巧みに扱う作業を行う際に必要な能力である。関連する職業分野には加工・組立、造形、理容・美容などがある。体育の中でも、マラソンや水泳より球技が好きだというのは、Mが得意だからかもしれない。

中学時代、怪我で長期間通院した際に感じた医療関係者への有難さが印象に残っており、将来はなんとなく医療系の仕事に就きたい気もあるという。保健医療系の仕事としては、Qに関連する職業例には「作業療法士」「薬剤師」などが、Nに関連する職業例には「臨床検査技師」「診療放射線技師」がある。秋には文理を最終的に決めなければならないので、これらを大学の進路を決めるヒントとし、これらの職業の仕事内容や求められる能力についてさらに調べるよう促す。

GATB

厚生労働省編一般職業適性検査

進路指導・職業指導用

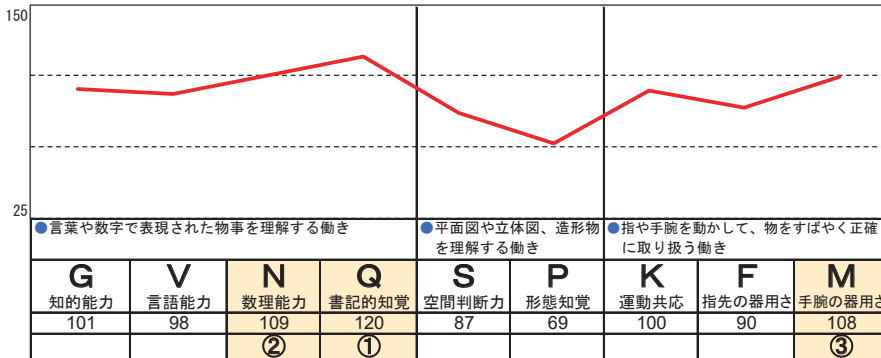
一般社団法人 雇用問題研究会

指導者用

個人結果票プラス 1/2

実施年月日 2021年6月25日 雇用高等学校 情報システム
1年 A組 16番 雇用 武

■あなたの能力特徴 あなたの能力のうち、上位3位(①～③)の能力に注目しましょう



■あなたの得点の高い能力①～③

- ① Q 書記的知覚 → 文字や数字、記号の違いを見つける能力。また、日常生活での注意力。
 - ② N 数理能力 → 計算を正確に速く行ったり、問題を推理し、解く能力。
 - ③ M 手腕の器用さ → 物を置いたり、持ち替えたりするなど、手腕や手首を上手に動かす能力。
- それぞれの能力は、下表の「仕事内容」に活かれます。

■あなたの得点の高い能力①～③と関係の深い職業・進路

ここでは、あなたの得点の高い能力①～③と関係の深い職業を記しています。この検査では測定できないあなたの興味や性格なども考え、総合的に進路について検討しましょう。

能力の種類	仕事内容	能力と関係の深い職業分野	職業分野に関連する主な進路
① Q 書記的知覚	印刷物の校正、帳票の記載やチェック、表の作成作業などを行う。	●事務 ●機械・装置の運転監視、電気・機械設備の保守管理 ●看護・看護・保健医療 ●個人サービス、警備・巡視、警察・保安	◆文系 ◆理系 ◆福祉系、保健医療系 ◆学部にはあまり関連がない
② N 数理能力	各種計算、集計作業、数量管理・分析、金銭管理などを行う。	●経理・会計 ●工学・技術の開発応用、自然科学系の研究 ●測定・分析 ●航空機・船舶の操縦	◆文系 ◆理系 ◆理系、保健医療系 ◆学部にはあまり関連がない
③ M 手腕の器用さ	ハンドルやレバーを操作する作業、道具を巧みに扱う作業を行う。	●動植物の採取・飼育・栽培、加工・組立、切削加工・造形、据付機関・建設機械の運転、車両等の運転、理容・美容	◆学部にはあまり関連がない

個人結果票プラス
2/2▶

実施後直ちに採点盤、換算表を用いて採点・整理し、結果を得ることもできますが、便利なコンピュータによる判定処理サービスを行っております。採点・換算・整理の手間を省き、見やすくわかりやすい判定結果を提供いたします。判定結果の厳正な管理とプライバシー保護(個人情報の保護と秘

密保持)に万全を期しておりますので、どうぞご活用ください。

●納期

判定に要する期間は、通常で3週間ほどですが、繁忙により多少異なる場合がございますので、詳しくはお問い合わせください。

プラスコース

中学・高校生用

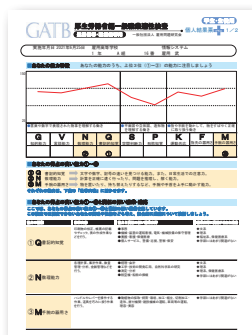
1名分●PDF…400円 ●プリント… 420円 ●プリント+PDF… 460円(税込)
他者との比較や所要基準との照合をするものではなく、自分の中の得意な面を知り、職業探索につなげていきやすいシンプルな結果票として生徒にフィードバックできる結果票です。

得点を表示せず、結果をグラフで表すため、過度に他人との比較にこだわらずに自分の特徴を理解し、結果を将来について考える材料とすることができます。得点の高い上位3能力の解説、関係の深い職業分野、具体的な職業例、進学する際の関連する学部等の種類がわかります。

*関連する進路は、文系、理系、福祉系、保健医療系、デザイン系で表示されます。

生徒用資料

●個人結果票 プラス 1/2



●個人結果票 プラス 2/2



指導者用資料

●個人結果票 プラス (指導者用) 1/2

●クラス一覧表

●個人結果票 プラス 2/2

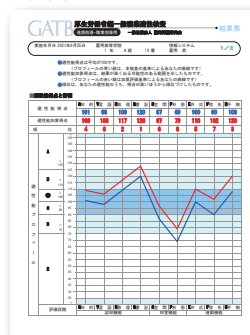
●学年集計表

ベーシックコース

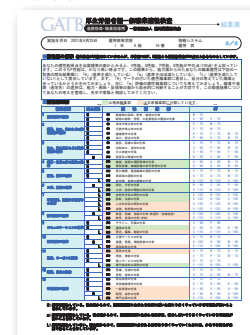
1名分●PDF… 360円 ●プリント… 380円 ●プリント+PDF… 420円(税込)
適性能得点により、自分の結果が他者と比べどの位置にあるか、職業が必要とする基準(所要適性能基準)を満たしているかどうかわかります。

生徒用資料

●結果票 1/2



●結果票 2/2



指導者用資料

●クラス一覧表

●学年集計表

共通 (プラスコース、ベーシックコースとも)

●結果の見方・生かし方

検査の結果で高く示された適性能を生かすことのできる職業にはどのようなものがあるか、その可能性を知り、成功しやすい職業を発見することができます。生徒が自分でワークを行うことで、能力面での自己イメージの形成・理解を促します。(ダウンロードでの提供)

検査見本

●検査の内容は――

●紙筆検査例題

検査 1

○の中に点を打つ検査

【やり方】

- 右図のように○の中に1つずつ、すばやく点をつけていきます。
- 点の○が外に出たり、まわりの線にあたりたりしないようにします。
- 点の○が内に出たり、まわりの線にあたりたりした場合は、打つ直しを何度か繰り返します。
なお、この検査の場合は、○の中心を正確に打つことが求められます。
- 打っていく場合は、左上から右隣の右下の○まで順に打っていき、最後は左上の○に戻ります。

検査 4

文字・数字の違いを見つける検査

【やり方】

- 縦で読まれた左の文字や数字があり、右側の文字や数字は、左側を見本として書いているものと、何かが違うものがあります。
- 右の文字や数字が左とまったく同じときは、答えの欄に○を打つ。
- 右の文字や数字が左と異なっているときは、何かが違うものがあるか、その違いを答えの欄に書きます。

【例 1】

左側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
右側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

【例 2】

左側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
右側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

【例 3】

左側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
右側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

検査 5

同じ図柄を見つけだす検査

【やり方】

左側の図柄とまったく同じ図柄を、右側の○の中の図柄の中から見つけだし、その図柄(A, B, C, D)を○でかこみます。

【例 1】

左側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
右側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

【例 2】

左側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
右側: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

検査 7

加減乗除の計算を行う検査

【やり方】

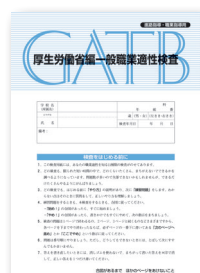
- 計算をして、答えを○の中に書きます。
- 計算でまちがちなものは、○の中に書かないでください。

【例 1】

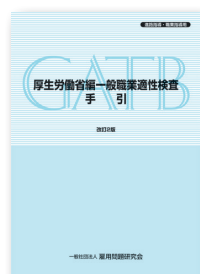
(1) $24 + 31 = 55$

(2) $79 - 45 = 34$

(定価は税込み価格)



●検査用紙 ————— 300円



●手引 ————— 1,210円

進路指導の実際に即して、本検査を活用する方法を具体的かつ詳細に解説しています。初めてご利用の際は、手引をよく読み、理解していただく必要があります。手引を使用しての採点も可能です。採点盤、検査実施者用検査用紙付。



●Q&A ————— 880円

GATBについての基本的な質問や疑問に対して、専門家による解説をQ&A形式で簡明にまとめた、実施・活用にあたっての実用的なハンドブック。正しい理解と適切な実施で、キャリア・ガイダンス、キャリア・コンサルティングにいっそう効果的に活用できます。

学生・生徒の声（アンケートより）

- どんな職業に就くか、自分ができる仕事は何か、まったくイメージが湧かずに途方に暮れていた。受けてみて自分の適性がわかり、方向性を見出すことができた。具体的な職種もイメージがつかめてきた。
- 自分がこれまで知らなかった職業についても自分の可能性があると知ることができたので、それらの職業についても調べてみようと思っています。
- 能力という面で職業を見て、自分が視野に入れていなかった職業も見られて良かったです。
- 下位検査の結果から、自分の得意なところ、不得意なところが詳しくわかった。特に得意なところはこれまで考えていたとおりだったので自信がついた。
- 自分がどんなことに向いているのか知ることができ、これからの職業選択に活かせそうだと思う。

検査実施用指示音声

無料

紙筆検査は集団実施ができますが、検査実施用指示音声を利用すると大変便利です。実施者が行う被検者への指示(教示)を実際の検査時間どおりにナレーションによって収録してありますので、実施者は指示、読み上げ、時間の計測をする必要がありません。

検査用紙ご購入の方は無料でダウンロードしていただけます。

コンピュータ判定

オプション

便利なコンピュータによる判定処理サービスを行っております。

●コンピュータ判定料(1名分・税込み) ※納期はお問い合わせください。

- プラスコース(PDF) ————— 400円
(プリント) ————— 420円
- ベーシックコース(PDF) ————— 360円
(プリント) ————— 380円

*結果票は、プリントまたはPDFファイルをお選びいただけますが、両方のご提供も可能です。

- プラスコース(プリント+PDF) ————— 460円
- ベーシックコース(プリント+PDF) ————— 420円

セミナー／相談室

GATBを始め各種アセスメント・ツール(心理検査)の有効活用のためのセミナー、相談室を実施しておりますのでご利用ください。

*日程・会場等詳しくは下記ホームページでご確認ください。

●キャリア・コンサルティング セミナー(オンライン)

GATB、職業レディネス・テスト、KN式クレベリン作業性格検査等の理論、実施方法、活用方法等を解説します。

●適性検査導入のための相談室(オンライン) **無料**

「適性検査がどういうものか知りたい」「活用してみたいが、導入方法がわからない」といった方に、当会発行のアセスメント・ツールの概要をご説明し、個別にご相談を承ります。

●無料説明会(オンライン) **無料**

中学校、高等学校、専門学校、短大、大学等の教職員を対象に、GATB、職業レディネス・テストの概要及び活用の仕方について、オンラインにて説明会を行います。

お申込み・お問合わせは

発行所

一般社団法人 雇用問題研究会

詳しくはWebで

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2F

<http://www.koyoerc.or.jp>

お問合わせ 03-5651-7072

お申込み 03-5651-7071